



令和3年6月22日(火)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園

このみだより あひる版

梅雨入りし、雨が続き洗濯物が乾かなかつたり、じめじめと感じ過ぎにくかつたり大人にとってはあまり歓迎されるものではありません。しかし、子どもたちは園庭にできた水たまりに入ったり、大きな葉っぱの下からカタツムリやカエルを見つけたり、この時期ならではの「自然」を目や肌で感じて楽しんでいます。雨の中、カッパを着て散歩するというのも、晴れた日には見ることでできない新たな発見ができるかもしれませんね。



雨がやんだ園庭には水たまりがたくさんありました。水たまりに一目散で走って行く子や友達の様子をじっと見ている子、子どもたちの行動はさまざまです。泥で作ったお団子を弁当箱につめようとしたAさん。両手の中で丸めた泥団子をお弁当に入れました。しかし水を多く含んだ団子は丸くはならず、弁当箱の中でつぶれてしまいました。それを見たAさんは残念がるどころか「お団子が合体した」とお弁当箱に入った特大団子をみんなに嬉しそうに見せていました。



4月より園外へ散歩に出かけています。チョウチョやテントウムシのいた田畑は6月になるといつの間にか姿を変え、辺り一面田植えの準備でトラクターが走るようになりました。ある日、代かきの終えた田んぼの前を通りかかり「あれ？水が泳いでる～」とKさんが言いました。見てみると風で水面が揺れ、一方向に流れています。その様子を見て水が泳いでいるように見えたようです。子どもの観察力と表現力にほっこりとさせられました。



泥遊びや水遊び、また汗をかいたときなど、園で心地よく過ごすため、清拭や着替えを行いますので下記のものをご準備ください。

- 水着（使用しない日もあります）
- ハンドタオル（清拭に使います）
35cm×35cm程度
- フェイスタオル（濡れた身体を拭きます）
35cm×85cm程度
- 白いナイロン袋1枚（園で購入分）
- 着替え一式
- パンツ or オムツ（名前の記入を忘れずに）

以上の物をプールバックに入れてください。日により使わないものもありますが、毎日ご持参ください。

準備でき次第お持ち下さい